

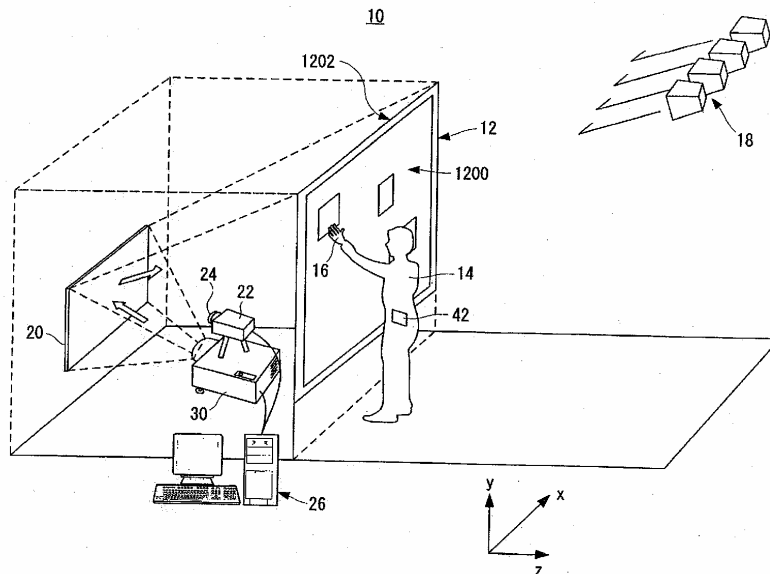
技術の名称

コンテンツ表示装置

適用分野

大画面表示装置、大型グラフィックスクリーン

- 目的 スクリーンを効率よく使用するとともにユーザの利便性を向上させる。
- 効果 本発明によれば、コンテンツが画面に表示された場合にはそのコンテンツ画面が分割領域内に収まるように表示位置を更新するので、スクリーンの表示領域のうち、空き領域が確保でき、スクリーンを効率よく使用できるとともにユーザの利便性が向上する。
- 技術概要 本発明に係るコンテンツ表示装置10は、コンピュータ26から与えられるコンテンツを大画面スクリーン12で表示するよう構成されており、ユーザ14がスクリーン12前面の検出範囲に侵入するとそのユーザに対応するメニュー画面をスクリーン12に表示されるとともにそのメニュー画面はユーザ14の移動に伴って移動し、更にユーザ14がメニュー画面でコンテンツを選択すると選択されたコンテンツがスクリーン12に表示される。

■ 特記事項,図
など

- 主たる提供特許 特許等の名称 :コンテンツ提示装置
登録番号 :
出願番号 :特願2006-094793 出願日:平成18年3月30日
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp